公益社団法人砥粒加工学会北陸信越地区部会報告

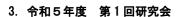
令和5年度 地区部会大会・第1回研究会を終えて ~ホテル信濃路(長野県長野市)~

1. はじめに

去る3月28日(火)に北陸信越地区部会企画として、令和5年度地区部会大会および第1回研究会が長野県長野市にあるホテル信濃路において開催された。その概要を以下に報告する.

2. 令和5年度 地区部会大会

地区部会大会は、宮島敏郎 庶務幹事(富山県立大学)の進行により、齋藤博 前地区部会長(新潟工業短期大学)の挨拶、畝田道雄地区部会長(金沢工業大学)の挨拶で開始した。その後、令和5~6年度の運営委員紹介、令和4年度事業報告と決算報告・監査報告が宮島 前会計幹事から、令和5年度事業計画案(運営委員会3回、幹事会3回、研究会3回)が宮島 庶務幹事から、予算案が江面篤志 会計幹事(三条市立大学)から説明され、確認された。また、ABTEC2024に向けて、磯部浩已特別幹事(長岡技術科学大学)から説明された。



地区部会大会に引き続き,第1回研究会が開催された.研究会は, 【北陸信越地区「長野県」の大学・高専・公設試による新技術発信】 と題して3件の講演が行われた. 初めに、信州大学 佐藤運海 氏よ り「電解酸化水を用いた精密デバイス用金属材料の表面粗化処理」 と題して講演が行われた. 電解水の生成およびその特性評価, 精密 デバイス用金属表面の粗化処理,コエリンバー合金の表面に Na₂SO₄ 電解酸化水の影響に関する説明があった. 次に, 長野工業高等専門 学校 柳澤憲史 氏より「微細凹凸加工とカーボン材料によるはっ水 性・滑水性表面の設計と開発」と題して講演が行われた. バイオミ メティスクとはっ水性・滑水性について、微細構造によるはっ水性 表面の設計と開発事例、微細構造による滑水性表面の設計と開発事 例について説明があった. 最後に, 長野県工業技術総合センター 江 口穫正 氏より「超音波による非接触微粒子操作と研磨スラリー中の 異物除去」と題して講演が行われた.まず、超音波による音響放射 力として,空中での光学部品の非接触保持と流体内での微粒子の補 足・操作について、その後、ガラス研磨用スラリーでの異物粒子除 去への応用の試みに関する説明があった. いずれの講演についても 参加者から多くの質問があり、講演者と活発な議論が行われた.

3件の講演後, 西野入隆 副地区部会長(セラテックジャパン株式 会社)より閉会の挨拶があった.

4. おわりに

久しぶりの対面開催となり、27名の方に参加いただいた。多くの参加者から、対面から得られる、ディスカッション、発表聴講、交流の良さについての語りがあった。対面開催の再開により、北陸信越地区部会のアットホームな良さを発展させていきたいと改めて感じた会となった。





(a)齋藤 先生

(b)畝田 先生

図1 地区部会大会で挨拶される新旧部会長



図2 信州大学 佐藤運海 氏



図3 長野工業高等専門学校 柳澤憲史 氏



図4 長野県工業技術総合センター 江口穫正 氏



図5 研究会全体の様子

(文責:宮島敏郎)